

成績概要書（2010年1月作成）

研究課題：平成21年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫
(521000)

担当部署：北海道病害虫防除所、中央農試生産環境部予察科・病虫科、
環境保全部クリーン農業科、上川農試研究部病虫科、道南農試研究部病虫科、
十勝農試生産研究部病虫科、北見農試生産研究部病虫科、
花・野菜技術センター研究部病虫科、技術普及課、北海道農業研究センター

協力分担：全道農業改良普及センター

予算区分：道費（農政部事業・植物防疫推進事業）

研究期間：2009年度(平成21年度)

1. 目的

平成21年度に実施した調査および試験研究結果から、特に留意を要する病害虫について注意を喚起する。

2. 方法

- 1) 農作物有害動植物発生予察事業
- 2) 突発および新発生病害虫診断試験および調査
- 3) 各種の試験および調査

3. 成果の概要

1) 平成21年にやや多～多発した病害虫

- (1) 水 稲：いもち病(葉いもち、穂いもち)
- (2) 小 麦：眼紋病(秋まき小麦)、赤かび病(秋まき小麦、初冬まきの春まき小麦)
- (3) 大 豆：マメシンクイガ
- (4) 小 豆：落葉病
- (5) 菜 豆：菌核病、灰色かび病、タネバエ
- (6) ばれいしょ：疫病、粉状そうか病
- (7) たまねぎ：白斑葉枯病、軟腐病、タマネギバエ、ネギアザミウマ
- (8) ね ぎ：ネギアザミウマ
- (9) だいこん：キスジトビハムシ
- (10) り ん ごと：モモシンクイガ

2) 平成22年度に特に注意を要する病害虫

- (1) 水稲のいもち病
- (2) 秋まき小麦の眼紋病

3) 新たに発生を認めた病害虫

- (1) 秋まき小麦の眼紋病（耐性菌の出現）
Pseudocercospora herpotrichoides (Fron) Deighton
- (2) 大豆の苗立枯病（新称）
Pythium spinosum Sawada、*Pythium ultimum* Trow var. *ultimum*、*Pythium* sp.
- (3) トマトの葉かび病（新レース）
Passalora fulva (Cooke) U. Braun & Crous
- (4) きゅうりの褐斑病（耐性菌の出現）
Corynespora cassiicola (Berkeley & Curtis) Wei
- (5) メロンの黒点根腐病（新発生）
Monosporascus cannonballus Pollack & Uecker
- (6) メロンのエンマコオロギ類（新寄主）
Teleogryllus emma (Ohmachi et Matsuura)、
Teleogryllus yezoemma (Audinet-Serville)

- (7) しろうりの黒星病 (新称)
Cladosporium cucumerinum Ellis & Arthur
- (8) かぶの根腐病 (新発生)
Rhizoctonia solani Kühn AG-2-1(培養型Ⅱ)
- (9) かぶのアシグロハモグリバエ (新寄主)
Liriomyza huidobrensis Blanchard
- (10) にんじんの黒斑病 (新発生)
Alternaria radicina Meier, Drechsler & Eddy
- (11) みつばの株枯病 (新発生)
Fusarium oxysporum Schlechtendahl : Fries
- (12) フリージアのモザイク病 (新発生)
Bean yellow mosaic virus
- (13) ストックの斑紋病 (新発生)
Broad bean wilt virus2
- (14) すずばらのオオバラクキバチ (新発生)
Hartigia agilis (Smith)
- (15) とりかぶとのトリカブトハモグリバエ (新称・新寄主)
Phytomyza aconiti Hendel
- (16) りんごの炭疽病 (病原の追加)
Colletotrichum acutatum Simmonds ex Simmonds
- (17) マルメロの炭疽病 (新発生)
Colletotrichum acutatum Simmonds ex Simmonds
- (18) ハスカップのコオノオオワタムシ (新寄主)
Prociphilus konoii Hori

4. 成果の活用面と留意点

ここに記載した病害虫について、特に今後の発生動向に注意する。

5. 残された問題とその対応

- 1) 各種病害虫の要防除水準の設定
- 2) 簡易な調査方法とモニタリング手法の改善
- 3) 発生変動要因の解明と発生予察法の改善
- 4) 病害虫発生情報の収集および伝達の迅速化